寫眞週報

內閣情報部編輯
十月四日・第八十五號・十セン

昭和十三年三月十二日　第三種郵便物認可　昭和十四年十月四日發行　（毎週一回水曜日發行）　第八十五號

新南群島

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

赴任の途につく
西尾大將と板垣中將

事變處理の飛躍的前進を目指して支那派遣軍總司令部が編成された。

この大野戰軍の總帥として二年有餘にわたる聖戰の搖ぎなき成果を今こそ大陸の山野に確立すべき重要任務を帶びた支那派遣軍總司令官西尾壽造大將は九月二十五日朝東京驛發の「つばめ」で總參謀長板垣征四郎中將を隨へ帝都を擧げての歡呼の聲に送られ勇躍第一線の任地へ向つた

撮影　都新聞社

旅に讀へよ
祖國の姿

吉野神宮神域より
吉野朝の御事蹟を偲ぶ

鐵道省

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

1 九月十七日午後四時、ノロ高地（ハルハ河畔）における兩軍軍使の歴史的會見

2 九月十八日、停戦協定第一回現地交渉に出發するわが軍交渉委員

3 九月十八日、現地交渉の行はれてある事舍を望み、日滿軍通信兵はその實況を刻々後方へ報知する

4 ハルハ河畔、日滿、ソ聯兩軍第一線陣地の中間草原上に設けられた交渉事舍へ入るソ聯交渉委員

5 兩軍代表の最初の會見、左前向側はわが軍交渉委員長磯本少將、右前ソ聯代表ボタネフ少將

6 ソ聯軍側從軍記者中のカメラマンはアイモを通りわが軍代表を盛入りに撮影する

7 交渉現地で從軍記者團に交渉狀況の發表打合せをするわが軍報道部

2

1

ノモンハン停戦協定成る

ノモンハン方面のソ聯軍は去る八月二十日に至り其の兵力を增加し、我が軍陣地の兩側面に對し攻撃を再開し來れり。よつて我が方も一部兵力を增加し激烈なる戰鬪を繼續せり。本戰鬪に於ては雙方戰れも相當の損害ありしが九月に入るに及び職從來文平開に歸し關係外交々渉に入り、遂に本日停戰することに意見の一致を見るに至れり。

——去る九月十六日、大本營陸軍部から發表されたこのノモンハン停戰協定により去る五月以來數次に亘つて繰返されたノモンハン附近における戰鬪は全く中止された。

*

ハルハ河に銃聲を交へて五ケ月いよ〳〵最後的攻撃に移らうとしたわが軍は九月に入つて着々攻撃準備を進め九月十日にはその準備を完了してまさに總攻の態勢にあつた。ソ聯軍もまたわが軍の兵力增強を知りこれに對抗する兵力を集中無氣味に相對した。

しかしこの時急々重大化の一途を辿りつゝあつた歐洲情勢は遂にソ聯當局にソ滿國境紛爭の非を悟らせ、事件は日ソ間の外交々渉によつて急轉直下解決、久しく暗雲低迷したノモンハン附近の戰野にも再び明朗な陽がさし昇つたのであつた

6

3

撮影　同盟通信社映畫部

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

江南新作戦展開さる

武漢作戦終了以後岳州、武寧、通城等洞庭湖東岸地區に敵と對峙しつゝ警備中であつたわが精鋭部隊は、去る九月中旬ごろから新行動を起し、長沙に司令部を置く敵第九戰區軍を擊滅すべく、一齊に進擊を開始した。

この方面の敵は中央直系軍、四川軍等を合せた六十個師、約四十萬の大軍であつて、昨秋岳州前面の新墻河、及び汨水兩岸に數線に及ぶ堅固な陣地を構築し、わが進擊防備に狂奔してゐたのであるが、わが軍は全線一齊に大殲滅戰の火蓋を切るや、或は海軍部隊協力の下に洞庭湖南岸に奇襲上陸を敢行、或は汨水と相ついで渡河進擊、峻嶮な山嶽を繋ち敵の破壞した惡路に惱みながらも隨所に敵を擊滅して、九月二十八日には、早くも長沙を中心とする敵大軍は大混亂に陷つてゐると傳へられてゐる。

西に歐洲戰爭勃發して第三國からの援助絶えた蔣政權は今や潰滅の一途を辿りつゝあるといふべきであらう

⇧ 新墻河敵前渡河のわが騎兵部隊

⇩ 洞庭湖上秋色すでにたけなは、浮嚢もそのまゝわが兵は進む

洞庭湖南岸地點に兇ごと奇襲上陸を敢行したわが精鋭部隊 ⇧ ⇩

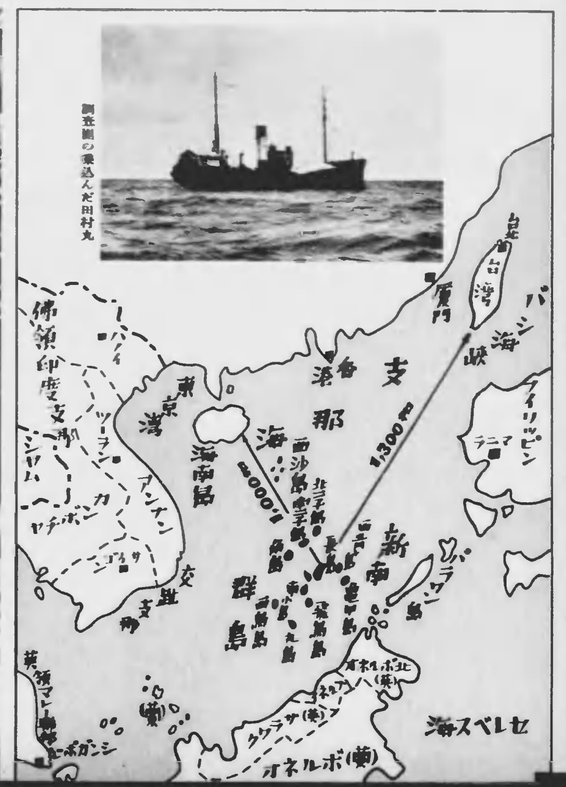
撮影 讀賣新聞社

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

⇦ 大日本帝國領土を明示する標石、いまや日章旗は南十字星の下に輝く

⇧ 訪れた人影に海鳥の群は大空一杯に舞ひ上つた。南二子島一帯はこの海鳥の卵で踏み場もない程である

⇨ 木の香も新しい高雄市の標木と臺灣總督府調査員



新南群島は北緯七度乃至十二度、東經百十一度乃至百十七度南支那海上に點在する島々で、本年三月三十日臺灣高雄市の管轄下に編入されたこの島は面積僅か十二萬坪の長島を最大主島とする小さな島十三からなる群島で地圖の上では、南海の熱風と黒潮の間に漂ふ粟粒程にも見えない珊瑚礁の小島ではあるが、わが南方生命線の新らしい觸手として颯爽と浮び上つて來たのである

南海の黒潮に乘る鰹、鮪、鯛等の魚類や高瀬貝、しやこ貝、その他海鳥、海鼠等はこの近海に非常に豊富であつて、この附近は颱風發生の區内であるが殆んど颱風を知らぬ漁業であつて、その將來性には洋々たるものがある。更にこの群島が經濟的に注目されるものとしては、殆んど全群島を覆ふ燐化石灰燐灰土――海鳥群の糞から分解して生じた可溶性燐酸化合物が雨水に溶けて地下に滲入し、珊瑚礁を形づくる炭酸石灰に作用して生じた燐鑛である。わがラサ燐鑛會社は早くも、大正十年から昭和四年にかけて長島を根據地としてこの燐鑛を探掘してゐた

長島を除く島は全部無人島であつて、空を舞ふ信天翁（通稱アホードリ）、シロハラ、南洋島、軍艦鳥等の群は全く島の王者であり經濟開發の先驅者である。この豊富な漁場と全群島を覆ふ燐鑛を中心として、經濟開發を待つ新南群島は、今や永い眠りから醒めようとしてゐる

臺灣總督府は同群島の高雄市編入とともに調査團を送り同島の經濟開發に關する色々な調査を行つたがこゝに撮影した寫眞はこの調査團によつて撮影されたものである

珊瑚礁に珍らしい長島の大木で周囲七米高さ三十米

ジャングルの中で燐鉱の調査をする調査團員

長島に次いで多量の燐鉱を藏する南二子島、調査團員はラサ燐鑛會社の活躍時代に掘られた井戸に注意の目を注ぐ

採掘した燐鑛を運搬するためかつてラサ燐鑛會社の手で長島に敷設された豪華の軌道が今は雜草に埋れてゐる

わがラサ燐鑛會社が南二子島で採掘した燐鑛の堆積

新南群島

灌木生ひ茂り、米もある深い草原に覆はれる北二子島。どうしたわけか海鳥はこの島に全然棲息しない

長島の邦人住宅

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

加州の邦人

文部省練習船日本丸海王丸歸る

堂々編隊帆走をつゞける練船海王丸を日本丸から望む

帆船編隊で太平洋横断の壯擧をとげ、一萬一千二百六十四浬を堂々走破した文部省練習船日本丸及び海王丸は、五月十七日、東京出帆以來丸四ケ月に亘る洋上猛訓練に明け暮した練習生を乘せ、九月十八日再び東京港に歸つたが、兩船がこんどの航海に學んだ貴い體驗、寄港したサンフランシスコ及びハワイのヒロで在留邦人からうけた感想を日本丸の船長西澤貞彦氏に聞く。

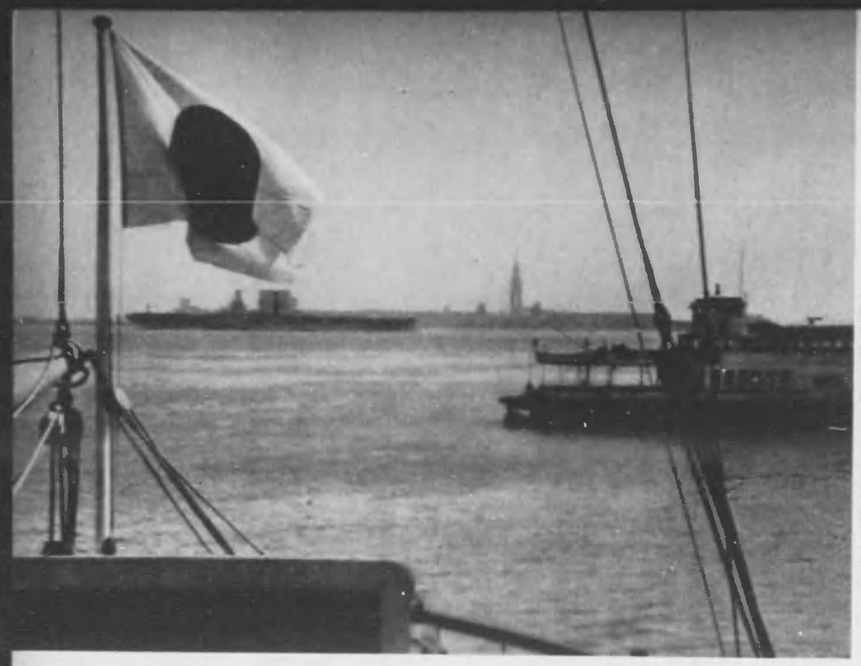
文部省練習船日本丸と海王丸（いづれも二千二百八十四トン）が夫々練習生五十名、職員十四名を乘せ、結氷相ふくんで東京港を出帆、太平洋横斷の航海に上つたのは去る五月十七日でした。

海上は連日至極平穩、凪は初夏の陽光燦々と照りそゝぎ、夜は月影が美しく波に碎けて平和そのものゝやうな大洋の姿です。若しこれが汽船に乘つての航海なら、こんな有難い、樂しい航海はないでせう。所が、われ／＼にはこの平和すぎる海が反つて有難くなく、非常な緊張をつゞけねばなりませんでした。兩船共物論機關は具へてゐますが、帆船である以上帆走するのが原則ですから、どうしても適當の風が欲しい。一杯に帆を張つてみても船足は鈍く、兩船が編隊を保つてゆくにも骨が折れ、練習生たちは眞黒に灼けた顏を殘念さうにさすりながら「晝風雨でもやつてこないかなあ」と沖の空をにらんでつぶやく日が明けては暮れ、暮れては明ける始末でした。

それでもこの人力ではどうにもならない大氣を最大限度に利用し、尊多の貴い經驗を體得しつゝ航海をつゞけること五十一日、七月七日、支那事變勃發二周年の意義深い日、兩船は東京出帆のときと同樣、相並んで有名な金門橋をくゞつて文部省の練習船が編隊を作つて遠洋航海に出るのはこんどがはじめてゞすが、日本丸や海王丸のやうな大型帆船が、大海原の波を蹴つて編隊航海をするのは、中世紀時代ならいざ知らず、現代では恐らく無類の壯觀でせう。

練習生も職員も元氣一杯、日頃の訓練で鍛へた實力を示すのはこのときと、遙かに見える富士の姿に成功を誓ひながら勇躍太平洋の彼方に向つて乘り出したのでした。

金門灣にさよならを告げる海王丸からサンフランシスコ市をかへりみるとなつかしい萬國博覽會の萬塔がくつきりと空にそびえてみえる



在留邦人殊に第二世の人たちに對しても大きな意義があり、成功だつたといはねばなりません。

第一世の人たちは渡米以來、辛苦艱難の後、今では農業に商業に、各方面に非常な發展を遂げて生活も安定し、アメリカ人にも日本人の偉さを認めさせてゐますが、それでもアメリカ人の物質生活に比べるとまだ多少の懸隔があるのは否めません。そこで、以前は第二世の人たちは自分が日系であることを卑下して、ただ徒らにアメリカ人化したがる傾向が强かつたやうです。これはアメリカに生れ、アメリカで育てられてゐる關係上、自然祖國を知らない彼等としてからもとであつたかも知れません。

滿洲事變以來、しかし、世の間にも、祖國に對する大第に湧きあがつてき、祖國を知るために日本に來る第二世の數もなりました。一度日本に來てみれば、祖國日本は彼等が今まで想像してゐたのとは違つて、如何に强く、すぐれた國であるか、殊にアメリカにはない精神的な偉大さを泌々と感じて歸るのです。一人が比べほど、これでは一度日本へ行つてみたいと氣になり、第二世の祖國日本に對する見方が次第に變つていつたのですが、こんどの事變は、彼等に決定的な生活方針を與へてしまひました。

われ／＼はアメリカの市民ではあるけれども、やつぱりわれ／＼は大和民族なのだ、われ／＼の身體にはいつまでたつても變らぬ皮膚の色と同樣、變らぬ大和民族の血が流れてゐるのだ、この大和民族の血が流れてゐる限り、自分らの生活のより所となるものは日本精神であり、この日本精神を把握し、これによつて生きてこそはじめて優秀なアメリカの市民となりうるのだと考へるやうになりました。

萬國博覽會はかうした在留邦人の精神的機會に彼等の祖國愛を具體的に表現する絶好の機會であり、又同時に日本を知らない第二世に、日本の偉大さを知らせる又とない機會でした。

われ／＼一行に對する涙ぐましいまでの歡迎ぶりも在留邦人が祖國に憧れ、祖國を慕ふ感情のあらはれでなくて何でありませう。碇泊中わが日本丸と海王丸は在留邦人からとして、莫大量にのぼる新鮮な肉類、野菜、或は高價な花などの寄贈をうけました。それは同地の新聞に日本金の米貨交換高が時局柄極度に制限されてゐるのでわれ／＼の船が食糧の買込みに困難を感じてゐると報じたので、在留邦人がそれではあの人たちには一文も日本金も使はせるなと、われ／＼が貰いた位の食糧を持つてきてくれたのでした。野菜などは南船夫々トンにもとつたでせう。お蔭で歸りは美味い食物に恵れ、在留邦人の親切を泌々味はひましたが、われ／＼に示されたこの歡迎は、ただ單に日本丸、海王丸の乘員に對してなされたものではない、實に我々が船尾に掲げた國旗に對してのものであり、我々を通して祖國日本に對してのものであつたと思ふとき、我々の感激は更に深いものがありました。

碇泊八日、わづかの間ながら非常に親しくなつた多數の在留邦人他アメリカ官民と盡きぬ名殘りを惜んで、サンフランシスコを出帆したのは七月十五日、一路ハワイをめざして南船再び航行して歸航の途につきました。こんどは往航のときとは違つて貿易風に惠まれ、われ／＼でなければ味へぬ快的な航走をつゞけることが出來ましたが、練習生は好條件に氣をゆるめず、よく緊張して訓練に勵んでくれました。

順調な航海十七日、八月一日朝、豫定より早くハワイのヒロ港に入港しましたが、こゝでも我々は非常な歡迎をうけました。

ヒロには現在約二萬の在留邦人がゐますが、こゝは邦人の入植がサンフランシスコよりも約十年位古いせいか、既に第三世も相當の年齢に達してゐます。そして第一世、第二世は經濟的にも政治的にも確乎たる地盤を築いてをり、日系米人として優秀な地位を占めてゐますが、一方自分たちは大和民族だといふ意識が强く、風俗上でも日本式のお宮やお寺があり、日本の產物を產みだりしてゐて、こゝがハワイかと思ふ位です。

支那事變勃發以來、彼等の祖國愛は非常に熱烈で、支那大陸で戰つてゐる勇士のことを思へば、自分たちは祖國のためにはどんなことともしなければならないといふ熱意に燃えてゐます。その一例としてはこゝに貯蓄奬勵會が作られてゐてヒロに本部を、各地方に支部を置き、各戸に分相當の金額を定めて貯蓄を勵行しその貯金をそつくり獻金することになつてゐます。この他、便船に托して戰地へ發送する慰問袋の數も每回相當な數に上つてゐるさうです。

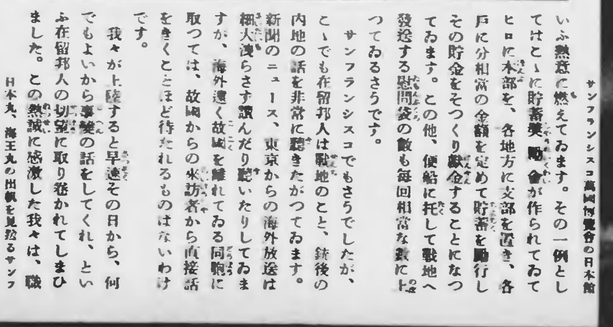
サンフランシスコでもさうでしたが、こゝでも在留邦人は戰地のこと、銃後の內地の話を非常に聽きたがつてゐます。新聞のニュース、東京からの海外放送は細大漏らさず讀んだり聽いたりしてゐますが、海外遠く故國を離れてゐる同胞に取つては、故國からの來訪者から直接話をきくことほど待たれるものはないわけです。

我々が上陸すると早速その日から、何でもよいから事變の話をしてくれ、といふ在留邦人の切望に取り卷かれてしまひました。この熱誠に感激した我々は、職員、練習生總動員で碇泊中の每日を晝のつゞく限り講演して廻りましたが、どこでも在留邦人は我々の下手な話を感激して聽いてくれました。

こゝでも又在留邦人はわれ／＼に一錢の日本金をも使はせまいと、船には積みきれない位の牛、豚、鷄肉、野菜等を寄贈してくれ、愼兵金を集めて廻る等、涙の湧むばかりの祖國を思ふ心に、我々も持參の映畫を持ち廻つたり、島の人たちの共同演藝會に參加したりして得たお金を、愼兵金として獻金することにしましたが、かうして在留邦人から集まつた赤誠こもる金額は全部で實に一萬七千弗（邦貨約六萬八千圓）に達しました。

在外邦人のこの溢れるばかりの祖國愛はたゞ感激の他はありませんが、幾千里の波濤を越えた彼方にも、かうしたわれわれの同胞のあることを知つて、實に力强く感じつゝ故國への最後のコースについたのでした。

ハワイ、ヒロ港に入港した日本丸、海王丸を迎へる在留邦人の歡呼



サンフランシスコ萬國博覽會の日本館

サンフランシスコ萬國博覽會の日本館

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ガスを節約しませう

主婦心得帳

事變以來、重油の消費が極度に制限されてゐるため、生産力擴充の時局燃料としてガスは最近その需要が急激に增加してきました。

ガス事業者は今ガスの增產に全力をあげてゐますが、まだ〳〵不足しがちです。——そのため一般家庭のガス消費は、少々部會生活に不便は來しても出來るだけ節約しなければなりません。

あなたのところのお臺所では果してガスを合理的に使用してゐますか？——この際、ガス使用心得を再檢討して、少しでも無駄のないよう、わが家のため、お國のため、充分心がけませう。

1 ガスにかける前、鍋、釜、薬わかしなどの底が濡れてゐたら必ず水氣をふきとりませう。

2 マッチをすつてからネヂを開いて火をつけませう。

3 焰の大小に應じ必ず空氣孔を調節して適當に空氣を吸ひこませいつも青い焰をたてさせてガスを完全に燃やすようにしませう。點火した時にゴー〳〵と音を立て、臭氣のする時はいつたん火を消して空氣孔を加減してから改めて點火します。

4 焰と容器との距離は焰の上部が容器の底に輕く接觸してゐる程度が一番經濟的です。これはガスの焰は先端が最も火力が強いからです。

5 一度沸騰したら冷めぬ程度に火加減を弱くしませう。

6 ガス器具は手入れを怠らず時々掃除をし、ガスを能率的に燃やすように努めませう。普通掃除の仕方はまづ油雜巾でよくふき、火の出る口をブラシかタワシで掃除をし、穴がつまつてゐたらキリで汚れをとります。

7 お鍋の底に塗つてある黑い塗料は熱をよく受けつたへるためのものですから、それを磨き砂などで磨いて白くしてしまふのはガスの間接的な浪費になります。

8 業態のお湯はさつきから煮えたぎつてゐるのに誰も居ません。こんな無駄と危險は絕對にやめませう。

9 同じガス量でも空氣孔調節の適不適で非常に効果がちがひます。寫眞はバーナープンゼン燈）による比較、右は空氣孔調節適、左は不適、不完全燃燒で赤い焰が出てゐます。こんな焰ではたいむやみとガスを消費するだけで茶碗一杯のお湯さへ容易にわきません。

撮影　吉田榮

1

5

2

3

7

4

9

8

6

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

動亂の歐洲

カットは燈火管制下のベルリン

獨機に葬れる主なき羊群

ポーランド全土の制空権を握つたドイツの荒鷲は、殲滅にその猛威を振つてゐるが、はてしないポーランドの草原は彼等に取つてそのまゝ格好の飛行場となる。今は主を失つた羊の群が、敵國の爆撃機とも知らずに群れ寄る樣は流石に哀れをとゞめる

⇧

ドイツ緊急閣會召集

九月一日早曉ヒトラー總統は、全獨軍にポーランド進駐開始を命令、ダンチヒの併合を宣言、續いて息つまるやうな緊張と興奮との裡にベルリン、クロール・オペラにドイツ國會を召集、ヒトラー總統は嵐の如き拍手に迎へられて、ドイツの悲壯な決意を披瀝した。

⇧

海外通信

壞滅するポーランドの軍事據點

ダンチヒに近いウエスターブラッテの町――こゝにはわづかなポーランド兵が最後まで抵抗をつゞけたが、地上、海上からするドイツ軍の砲撃についに火災を起して壞滅した

⇧

戰時態勢に入る獨佛兩國首都

ドイツもフランスも男子は續々第一線に應召した。ベルリンの街では男子に代つて婦人の車掌が女子が率先志願してゐる。パリの夜に情緒をたゝえてゐた名物のガス燈も燈火管制下にみなマントルをはづされてゆく。（左）

⇧

猛烈さを物語る獨機爆撃の跡

ポーランド全土に對するドイツ空軍の爆撃は猛烈であるが、殊に激戰を極めた廻廊地帶に對する爆撃は凄じい限りであつた。寫眞は眺方もなく破壞しつくされたディルシャウ停車場とワイクセル橋

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

讀者のカメラ

⇧大陸の花壇花鉢
滿洲東安省 熊谷よし

滿洲國東安省密山縣北五道崗開拓團員と女子青年義勇軍の女性の九組の神前結婚が行はれた。開拓團長の手で建立された神前に向つて整列した花婿花嫁には第二の故郷滿洲へ骨を埋める强い決意がうかがはれた

興亞奉公東京市 ⇩
町會大會

興亞奉公東京市町會大會は九月十五日、日比谷公會堂で行はれた。

「國民精神總動員の第一戰に立つ帝都の町會は會々興亞奉公の精神を昂揚し、公私生活の刷新を計り、我等生活の態勢を整へ强力日本の建設に邁進す」外二項の申合せを行ひ市民の赤誠を披瀝した。寫眞は同大會の皇軍將士武運長久祈願竝戰歿將士へ感謝の默禱

自給肥料の增産 ⇩
京都府 駿岡久二

農業生産の上に最も大切なことは潤澤な肥料の施用である。しかし肥料の配給統制を受けてゐるいま、農民は自給肥料で地力の維持を圖らうと獻身的な努力をはらつてゐる。

毎朝午前五時曉を衝いて山野に草を刈る農民は堆肥の增産へ、牛馬の飼料へと夜々として共同作業を行つてゐる

兒童の棉花栽培 ⇩
大阪 矢井田憲雄

綿の不足が叫ばれてゐる折柄、良質で知られてゐた河內綿の栽培を復活させようと、大阪中河內郡南安小學校は兒童に棉花栽培の實習を行つた。秋風とともに兒童の努力は報いられ白い棉花の豐富な山が出來上つた

復習室

本號からあなたは何を學んだでせうか？

1ノモンハン事件の停戰協定はいつ成立しましたか？……（2頁）
2新南群島はどこの管轄に屬してゐますか？……（6頁）
3こんど支那派遣軍の總司令官となつたのは誰方でせうか？……（1頁）
4なぜ吾々はガスを面倒しなければならないのでせうか？……（12頁）
5新南群島の主要產物は？……（7頁）
6ガス器具の空氣孔は何のためにありますか？……（12頁）
7サンフランシスコとハワイはどちらへ先に邦人が入植しましたか？……（10頁）
8長沙に司令部を置く敵軍はどの位の兵力ですか？……（4頁）
9新南群島中一番大きな島は何といひますか？……（7頁）
10ガスの焰はどの部分が一番火力が强いでせうか？……（13頁）

一問十點としてあなたは何點でしたか？

次號の週報は三周年記念號

附錄に歐洲時局要圖

綴の週報が昭和十一年十月十四日に生れてから三年になります。次號（十一日號）はその記念號です。記事は一價格引上げ禁止がわれ〳〵にどうひゞくか一につき各省の權威を集めた座談會を特輯した他、附錄として歐洲時局要圖を添附いたします。これは週報約十二倍大、三色刷で第一次大戰後の歐洲の國境變遷を興味深く示したもので す 定價は本號に限り十錢

お知らせ

今回寫眞週報一ヶ年（四週八十錢）及半ヶ年（二週四十錢）の特別購讀料を廢止し今後は總て一部定價を以て取扱ふ事になりましたから愚からず御諒承願ひます 尙て今後は賃約購讀御希望の場合は一部十錢（外國郵便に依る地域は送料共一部十九錢）の割合を以て前金を添へ御申込み下さい 尙既に一ヶ年分又は半ヶ年分の購讀料前金御拂込みの方に對しては賃約期間終了迄は從來通り特別購讀料金に依る取扱を致します

寫眞週報（業轉載）

昭和十四年十月四日印刷發行

編輯兼發行者 內閣情報部
東京市麹町區永田町
內閣印刷局大臣官舍內
印刷者 內閣印刷局
發行所 東京市麹町區大手町

寫眞週報

★表紙

常夏の新南群島に朝の涼風は心地よい。起き拔けに體ブラシをかへ海岸をブラ〳〵してゐたら、足許から大きな正覺坊がノコ〳〵と逃げ出した。

浦島さんがゐたら買上げられたらうが——同勢で寄つたかつて捕へて見ると、なんと四十貫目もあつた

撮影 臺灣總督府

定價

一部 十錢（送料共）
（外國郵便に依る地域は送料共一部十九錢）

▲賃約購讀御希望の方は一部十錢（外國郵便に依る地域は十九錢）の割合を以て前金を添へ（御申込み下さい）
▲特大號の場合は其の都度御拂込金より差額を申受けます

申込所

內閣印刷局發行課
電話丸ノ內（23）三五一一九
振替東京一九〇〇〇

全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
各書店・驛賣店
各新聞販賣店
寫眞材料店

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

高麗通報
昭和十三年二月十一日　第三種郵便物認可　昭和十四年十月四日印行　（毎週一回水曜日発行）　第八十五號

…敵の康健と美
!よせ逐驅を槽歯・漏膿・歯シム

用藥
八大專賣特許をもつ……
クラブ齒磨

この強い清淨　薬効力は
他に求められぬ！

最近の進歩せる殺菌劑は單に殺菌のみを目的とするものでなく進んで病源をつきその治療的効果を發揮します。藥用クラブ齒磨に應用せる殺菌劑クロールカルヴアクロール、ヨードナサールはいづれも殺菌力に於て他の追從を許さぬのみでなく強い藥効的作用を有します。ムシ齒、口臭、齒槽膿漏その他の口中疾患を防止するのもこの威力あればこそです。

口腔模型

（料倍「報週」・A4標規定國はさ大の書本）

内閣印刷局印刷發行